

3 年 学 年 だ よ り



## ・ ・ 新たな気持ちで 取り組みを開始しよう ・ ・

3年生の学習も、いよいよまとめの時期になりました。3年生で習った漢字は200字。今までに合計440字になります。読み書きだけでなく、日記や作文にも使えるようになっているでしょうか。また、算数のかけ算の筆算を正しく計算したり、文章問題では、何を聞かれているか正確に読み取ったりすることができるでしょうか。

残り少ない授業日数ですが、もう一度ふり返り、苦手な部分をクリアーして4年生に進級させたいと考えています。ご家庭の協力、引き続きよろしくお願ひいたします。

また、2月3日は節分です。この日は、大きな声で「おには～外～、福は～内～」とかけ声をかけながら豆まきをされることでしょう。心の中に住んでいるなまけもののおに、いじわるおに、泣き虫おに・・・みんな追い出して、たくさんの「福」がみなさんのご家庭に訪れてほしいと思っています。

### 2月の予定

- 2月 1日(月) 学校公開
- 2日(火) 学校公開、持久走大会、給食試食会
- 6日(土) 西成文化展(西成公民館)(～2/7)
- 8日(月) 読書週間(～2/19)
- 10日(水) 登校指導
- 12日(金) 読み聞かせ
  
- 13日(土) 手をつなぐ子らの教育展  
(2/14、2/16、2/17 場所: 祿文)
- 18日(木) 全校で遊ぼうの会
- 19日(金) 読み聞かせ
- 25日(木) 児童会役員選挙  
通学団会

### 学習予定

- 国語  
サーカスのライオン
- 算数  
2桁かけ算の筆算、重さ
- 社会  
事故や事件が起きたら
- 理科  
じしゃくのふしぎを調べよう
- 音楽  
大きな古時計
- 図工  
夢の町、切って切ってトントントン
- 体育  
かけ足、サッカー、とび箱

## 「どうせ自分なんか・・・」と、言う子に

子どもが「自分なんか・・・」と言い出したとき、大人は「そんなことないよ」「しっかりしなさいよ」と受け流してしまうことがあります。しかし、子どもはずっと深刻に思い悩み、ときには後々まで引きずり将来に大きな影響を及ぼすこともあります。

では、どのように子どもに接していったらよいのでしょうか。

「しっかりしなさいよ」と言う前に、きちんと聴いてあげることです。それだけで、子どもは自信を回復することもあります。子どもが解決方法を知りたがったら、「どうしたらいいのかな」と一緒に考えるようにすると、後々「自分で解決した」と自信に繋がるでしょう。

子どもは少しのつまずきで自分を全て否定しがちです。失敗をしたときは、上達を急がず、人と比べず、フォローをしてあげたいものです。

「どんなあなたでも OK」「そのままではあなたは十分だよ」と子どもをとらえたいものです。人と比べてほめるのでなく、その子の成長をほめてあげてほしい。結果でなく、過程をほめるように心がけてあげてください。ほめることが見つからない場合、たとえば「のろい」を「慎重だ」と言うように、長所に読み替えるようにしましょう。

子どもにとって、遊びは大きな意味があります。頭を悩ませていることから少し離れ、楽しい、心地よい時間を共に過ごすことで、子どもは元気や自信を取り戻していくこともあります。

最後に、子育ては周囲からあれこれ言われることはあっても、ほめられたりねぎらわれたりすることは少ないようです。日々、大人自身「よくやっている」と思えるよう心して生活していきたいものです。